

産業分野 政策1 「地域の特性を活かした農林水産業の振興」

1 目指す姿

<p>(1) 多様な担い手により、持続可能で力強い農林水産業が展開されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人や法人、集落など、多様な経営体の意欲ある農林漁業者により、効率的・安定的な農林漁業経営が行われている。 播磨の豊かな地域資源を活かし、消費者ニーズに応じた安全で付加価値の高い農林水産物や農林水産加工物が生み出され、安定的な流通機能の下、市内のみならず国内外の需要に応えている。 	<p>＜課題解決が進まない場合＞</p> <p>担い手や後継者不足により、農林水産業が衰退し、食の安全安心と供給力が低下している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営規模の拡大や労働力の確保、生産性の向上といった経営基盤の強化や生産物の高付加価値化が進まず、農林漁業経営が不安定となり、担い手や後継者不足がさらに深刻化する。 経営基盤の弱体化による農林水産物の生産量の減少により、食料自給率の低下や価格の不安定化を招くなど、食の安全安心と安定供給が脅かされるとともに、市の食文化や観光・サービス業に悪影響を及ぼす。
<p>(2) ふれあいと活力ある農山漁村が形成され、農山漁村の多面的機能が発揮されている。</p> <p>農林水産業の振興をはじめ、農林水産資源を活用した地域内外の様々な人々や組織との交流を通じて、農山漁村の活力が維持され、自然環境の保全、美しい景観形成、伝統文化の継承といった農山漁村の多面的機能が発揮されている。</p>	<p>農山漁村の荒廃が加速度的に進行する。</p> <p>農山漁村部と都市部、生産者と消費者との交流機会の減少や集落コミュニティの希薄化等により、農山漁村の活力が低下することで、農山漁村環境が適切に維持管理されなくなるとともに、美しい景観や伝統文化などの魅力ある地域資源が失われる。</p>

＜参考＞ 現状分析・社会潮流（※基本構想原案には、重視すべき項目を中心に抜粋して記載）

		好影響	悪影響
内部環境 (地域特性)	強み (+)		弱み (-)
	機会 (+)		脅威 (-)

別紙参照

2 目指す姿を実現するための方向性

＜参考＞現総合計画の施策[第4次実施計画の該当ページ]

- A 生鮮食料品の安定供給の推進[P63]
- B 計画的な農林水産業の振興[P67]
- C 新たな担い手の育成と農業基盤の整備[P67]
- D 水産資源の維持回復と漁業経営の安定化[P68]
- E 森林機能の維持向上と活用[P68]
- F 地産地消の推進[P69]

3 市民、地域、企業・団体に期待すること

※ 姫路市まちづくりと自治の条例に規定する基本原則（協働の原則）に基づき、市民、地域、企業・団体それぞれの主体にまちづくりにおける協働をお願いするもの。

(審議会において) ご意見をいただきたい事項
1 「目指す姿」について
2 「目指す姿を実現するための方向性」について ＜主な検討課題＞ ア 安定的な農林漁業経営を行うために必要な経営基盤の強化とは？ イ 農林漁業者の担い手不足と高齢化が進行する中で、多様な担い手を確保するためには？ ウ 市で生産される農林水産物や農林水産加工物の需要を国内外で掘り起こすためには？ エ 農山漁村の荒廃を防ぎ、ふれあいと活力ある農山漁村を実現するためには？
3 「市民、地域、企業・団体に期待すること」について

		好影響	悪影響
内部環境 (地域特性)	強み(十)	<p>【共通】</p> <p>① 豊かな地域資源(瀬戸内海、北部の山岳地域、市川・夢前川・林田川などの河川)</p> <p>② 消費地に近い生産地(北部の生産地や南部の漁港と都市部の距離が近い)</p> <p>③ 6次産業化企業の誘致推進と6次産業化の推進 [例:「ハブ」を活用した姫路の活性化(榊香寺ハブ・ガーデン、榊グラーノ24K、神姫バス榊、姫路市)]</p> <p>④ 北部農山村地域活性化基本計画やがんばる地域応援事業による農山村地域の活性化の推進</p> <p>【農業】</p> <p>⑤ 若手を中心とした特徴的・先進的農業経営の高まりとスマート農業の推進に向けた支援強化 [例:環境制御型の施設園芸への転換、自動走行トラクター導入、イチゴの高設栽培、トマトや葉物野菜の養液栽培、農業振興センターにおける農業新技術の調査研究や情報提供など]</p> <p>⑥ 和牛マスター食肉センターの機能強化(R1~神戸ビーフの対欧米輸出可能な処理施設)</p> <p>⑦ JA直営の直売所「旬彩蔵」の機能強化</p> <p>【水産業】</p> <p>⑧ 漁業者の減少割合は比較的少ない ※漁業協同組合員数</p> <p>⑨ 養殖業は比較的安定している</p> <p>【農山漁村・林業】</p> <p>⑩ 地域住民や企業、森林ボランティアによる除間伐や植樹などの森林保全活動の高まり [例:森林・林業体験フェアの開催(H30)等のふれあいイベント、里山企業支援事業(ネスレ日本、姫路経営者協会)]</p> <p>【市場】</p> <p>⑪ 姫路中央卸売市場の移転・再整備(R4年度完了予定)</p>	<p>【共通】</p> <p>① 担い手の減少と高齢化の進行</p> <p>【農業】</p> <p>② 小規模な兼業農家が多く、農地面積も小規模</p> <p>③ 農地取得の斡旋や農地取得時の規制[農地法第3条の下限面積要件]緩和等の強化が必要</p> <p>④ 姫路産ブランド品目のイメージが弱く、新しい品目の掘り起こしが必要(網干メロン、姫路ねぎ、いちじく等)</p> <p>【水産業】</p> <p>⑤ 漁場環境の悪化と天然資源の減少(例:イカナゴ、アナゴ) [例:温暖化による水温上昇、瀬戸内海の劇的な水質改善による貧栄養化など]</p> <p>⑥ 栽培漁業関連施設(姫路栽培漁業センター)の老朽化(S61~)</p> <p>⑦ 漁港施設(坊勢漁港)の老朽化(S27~)</p> <p>【農山漁村・林業】</p> <p>⑧ 地域実情に応じた公共交通網の不備(北部農山村地域における公共交通空白地域の存在)</p> <p>⑨ 有害鳥獣による農村・農作物被害の増加</p> <p>⑩ 農地の減少(耕作放棄地・農地転用の増加)</p> <p>⑪ ため池・水路等の基盤施設の老朽化</p> <p>⑫ 奥地等の車両が通行できない森林に対する対応が困難(林内路網整備が不十分)</p> <p>⑬ 木材価格の低迷と林業労働者の高齢化に伴う木材生産の減少と森林の荒廃進行</p> <p>【市場】</p> <p>⑭ 姫路中央卸売市場の取扱数量・金額の減少</p>
	機会(十)	<p>【共通】</p> <p>① 貿易自由化に伴う農林水産物の輸出額の増加とアジアを中心とした世界の食市場拡大の見込み</p> <p>【農業】</p> <p>② ICT技術やロボット技術の活用によるスマート農業の推進(国・県)</p> <p>③ 担い手育成事業の充実(国・県)</p> <p>④ 農地法改正による法人の農業参入の促進(農地集積・集約化の推進)(国)</p> <p>⑤ 農福連携の推進(国・県)</p> <p>⑥ 大学農学部の新設や志願者数増加の傾向 [例:龍谷大、立命館大、吉備国際大、徳島大、山梨大、福島大、新潟食料農業大、摂南大等]</p> <p>【水産業】</p> <p>⑦ 漁業法改正による適切な資源管理と水産業の成長産業化の推進(水産関係国庫補助事業の充実)</p> <p>⑧ 有用魚種(ヒラメ、ガザミ、クルマエビ等)の種苗生産の推進(県)</p> <p>⑨ 漁港整備事業の推進(国承認)(~R9)[例:特定漁業漁場整備事業]</p> <p>【農山漁村・林業】</p> <p>⑩ 森林環境税と森林環境譲与税の創設(国)</p> <p>⑪ 豊かな自然と美しい農林集落環境の中でのゆとりのある生活と交流ニーズの高まり</p> <p>⑫ 水源涵養機能や土砂災害防止機能など、森林のもつ潜在的機能の充実に対する期待の高まり</p> <p>⑬ 生活道を補完する林道整備が求められている(生活と林道の融合)</p>	<p>【共通】</p> <p>① 地球温暖化による気候変動や自然災害による農林水産業・農山漁村への被害発生リスクの高まり</p> <p>② 人口減少、高齢化により国内食市場が量的に縮小傾向</p> <p>③ 食料消費に関する消費者ニーズの多様化による生鮮食品の消費の減少</p> <p>④ 貿易自由化と地域資源のブランド化の推進による産地間競争の激化</p> <p>【水産業】</p> <p>⑤ 水産資源の減少と魚価の上昇に伴う魚介類消費の減少</p> <p>⑥ 漁港施設(坊勢漁港)の地震津波への対応力不足[例:陸揚岸壁やそれを防護する防波堤等]</p> <p>【農山漁村・林業】</p> <p>⑦ 農山漁村地域の人口減少</p> <p>⑧ 地域における土地利用集積が不十分</p> <p>⑨ 様々な地域交流による相互理解・協力体制の不足(人・農地プランの策定状況)</p> <p>【市場】</p> <p>⑩ 卸売市場を取り巻く流通環境の変化(加工品や輸入品の増加、産地直接取引、インターネット取引の拡大、市場間競争の激化等)</p>
外部環境 (社会潮流・分野動向・市民ニーズ)			

弱み(一)

脅威(一)